

# 生活支援コーディネーター発行 地域の支え合い通信

鉄西・幌北・北・新琴似 地区版



## 北地区福祉のまち推進センター 研修会で講師を務めました。

新型コロナウイルス感染症の影響から、多くの地区で福まちの会合や行事の開催が見送られてきましたが、緊急事態宣言が9月30日（木）をもって解除されたことを受け、10月5日（火）、約半年ぶりに北地区福まち運営委員会が開催されることになり、生活支援コーディネーターも出席いたしました。

会議の前段では、本年度の福まち運営委員向け研修が行われ、「生活支援体制整備事業とは」と題し、この事業の推進役である生活支援コーディネーターに求められる役割や生活支援ボランティア活動についてご説明しました。

受講された運営委員から、「ゴミ出しは生活と切り離すことのできない行為。日頃のゴミ出しだけでなく、大型ゴミのこと、ゴミの分別作業に関すること等、困りごとの幅は広い。」「見守り対象者の困りごとなら、玄関先の電球交換等、その場でできる範囲でお手伝いしてあげられる。」「高齢者宅の蛍光管の上に多量のホコリが溜まっていて危険性を感じたので、本人に代わってとってあげたことがあるが、事故や責任の問題が生じそうな場合は、他の機関につなぐということも大事ではないか。」等のご意見をいただきました。

日頃、見守り活動をはじめとした地域福祉活動に取り組み、それぞれのご町内に住む高齢者が抱える困りごとに直面する福まちの皆さまだからこそのご意見だと感じました。

今回の講話が、運営委員の皆さまに、あらためて生活支援活動の必要性について考えていただく機会になっていれば幸いです。

今後も各地区でこのような機会を作っていきたいと思っております。



# 健康促進 シルバー

## わくわくスタンプラリー

を実施しました。



コロナによる自粛生活が長引き、地域の高齢者から「外出の機会が減った」「運動する機会が減った」「話をする機会が減った」という声が顕著に聞かれていました。

そこで、私たちの生活に身近な商店街に働きかけ、これらのニーズの解決に向けた新しい取り組みを共に検討し、10月12日（火）から25日（月）まで、生活支援コーディネーターと介護予防センター新道南、北24条商店街振興組合の共催で「健康促進シルバーわくわくスタンプラリー」を実施いたしました。

概ね65歳以上の方が参加対象で、北24条商店街のお店を巡って所定の台紙にスタンプを5つ集めると、商店街で使用可能なお買い物割引券がもらえる、というものでした。実施にあたっては、台紙の作成や割引券の提供等、北24条商店街振興組合の全面的なご協力をいただきました。

ご参加いただいた方からは、「おしゃべりと運動ができて楽しい1日を過ごせた」「普段行かない所に行くきっかけになった」「今後も続けて欲しい」等の声が寄せられ、好評をいただくことができました。



スタンプラリーに参加した  
老人クラブ寿老会の皆さん。



協力店に足を運んで、台紙に  
スタンプを押してもらいます。



スタンプを5つ集めて、介護予防センターへ。  
商店街で使えるお買い物割引券をゲット♪



そして、商店街が主体となって高齢者の福祉課題に取り組むことの意義や、福祉専門職と商店街との今後の協力体制について話し合うため、12月10日（金）に協議体を開催しました。スタンプラリーを振り返り、見えてきた改善点等についても話しあわれ、次年度以降も商店街とタッグを組んでスタンプラリーを継続していくことを確認しあいました。



令和3年12月10日（金）  
生活支援推進連絡会（協議体）の様子

### 札幌市北区社会福祉協議会

札幌市北区北24条西6丁目 北区役所1階



TEL: (011) 757-2482

FAX: (011) 737-7270

生活支援コーディネーター

えちご  
越後

